

# 第5回小樽市民の歯科口腔保健を考える会 議事録

## 【要 旨】

開催日時 平成28年10月13日（木） 午後7時00分から午後8時15分

開催場所 小樽市保健所3階所長室

出席状況 ○小樽市歯科医師会

加藤副会長、渋谷公衆衛生理事

○北海道歯科衛生士会小樽支部

角田副支部長

○小樽市保健所

中村主幹、藤川主査

以上5名

## 会議要旨

1. 開会
2. 議題

### (1) 事業説明会及びポスター配布状況の報告

協力歯科医院を増やすための方策・・・現在まで41診療所／80診療所中に配布済み

①10月末～11月にかけて、各歯科大学の同窓会が集まる機会があるので、同窓会を通じて勧誘していただく。

### (2) 高校生対象の事業展開

リーフレット配布時の追加資料・・・パーセントイルリーフに追加する説明リーフ（案）提示

配布するリーフにあるパーセントイルグラフには、20歳以上からの現在歯数しか示されていないこと、40歳頃まではほとんどの人が20本以上の歯を保っていることなどから、リーフレットをそのまま配布しても興味を引かないため、10代の高校生に将来的に歯を残すことの大切さをイメージして貰うための仕掛けが必要。1案として、パーセントイルリーフに説明リーフを添付する方向で内容を検討した。

第1回健口講座が終了してから、各高校に事業の打診に伺う予定。

①高校生に興味を持ってもらえる内容の工夫を今後検討

ア.「シカケン」動画のサイトを紹介する一文を加える。

イ.「シカケン&プロケア」という言葉で発信。

②市内10校（3,682人）には、来年の学校歯科健診受診後のタイミングで配布予定

③各学校歯科医にも事前に連絡をとり、連携をとって効果的に実施する。

### (3) 来年度事業概要（案）について

新たに行う事として歯科医師会アンケート

①保健所としては、市民目線で、受療する際に迷わずに受診できるような名簿を作成してはどうかと。たとえば、フッ化物歯面塗布を行っている歯科医院名簿（札幌市は作成しHP公表）など。その結果を歯科医師会のHPで公表してもらうのも一考

(4) 市民講演会「第一回健口講座」について

具体的な準備内容

<保健所>

①市民周知については、広報、ホームページ掲載のほか、会場周辺の町会、講師歯科医院のある町会等へチラシを配布済み

保健所で実施する各種健康教育時に配布中

創立50周年記念祝賀会(10/22)来場者に配布予定

国保主催健康セミナー(10/27)来場者に配布

②講座申し込み締め切りを11月11日(金)としているので、受講人数の把握後にPP資料を印刷する予定。それまでにPP資料をデータでいただければ用意できる。

<歯科医師会>

①PPの紙資料は口腔内写真が多いので、カラーで印刷してほしい。

②PPデータは直接USB等で届けるので、保健所には事前に会場の機器と持ち込み機器との接続トラブルなどが無いかなどチェックをお願いする。

来年度の第2回健口講座の内容

①摂食・嚥下関連の講話を一案とする。

(5) その他

広報おたる11月特集記事について・・・広報広聴課担当者と編集作業中。直近のものを提示

<歯科医師会>

①「歯を失わないために」の内容に口腔清掃だけではなく、歯科健診を加えてほしい。

次回の会議は、来年1月に予定。平成29年1月12日(木)あたり。

3. 閉会